

# EF7542F-32F ユーザーズガイド

株式会社 彗星電子システム  
第3版 2010年 4月 発行

## 1. 概要

EF7542F-32Fは、EFP-I本体に装着して使用するEFP-I本体専用平行書込みユニットです。

EF7542F-32Fを使用することにより、ルネサスエレクトロニクス製7542グループのフラッシュメモリ内蔵MCUへの書込み、読出しができます。

またEF7542F-32Fには32ピン0.8mmピッチQFP（32P6U-A）用ICソケットを実装しています。

図1. 1にEF7542F-32Fの外形図を示します。

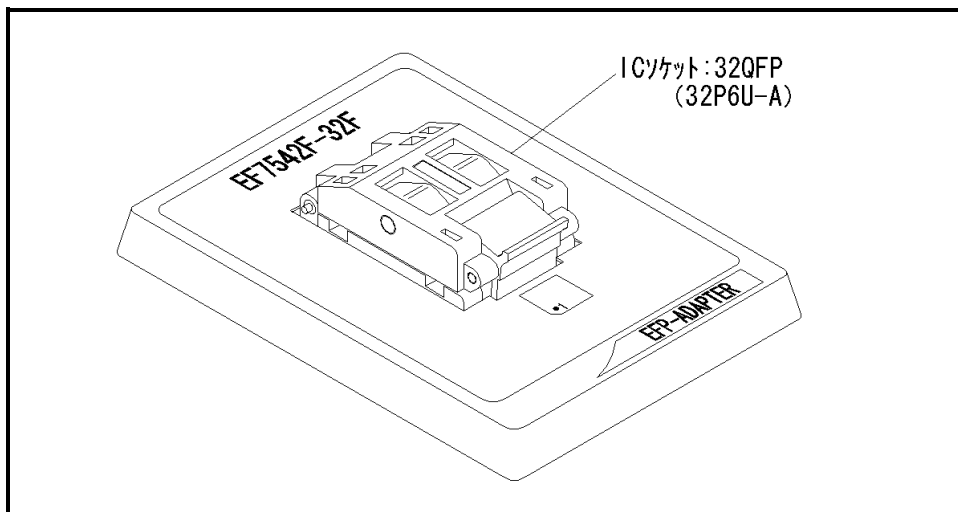


図1. 1 EF7542F-32F外形図

## 2. MCUの挿入方向

MCUを挿入するときは、EF7542F-32FのICソケットの1番ピンとMCUの1番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入はMCUに致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図2. 1にMCUの挿入方向を示します。

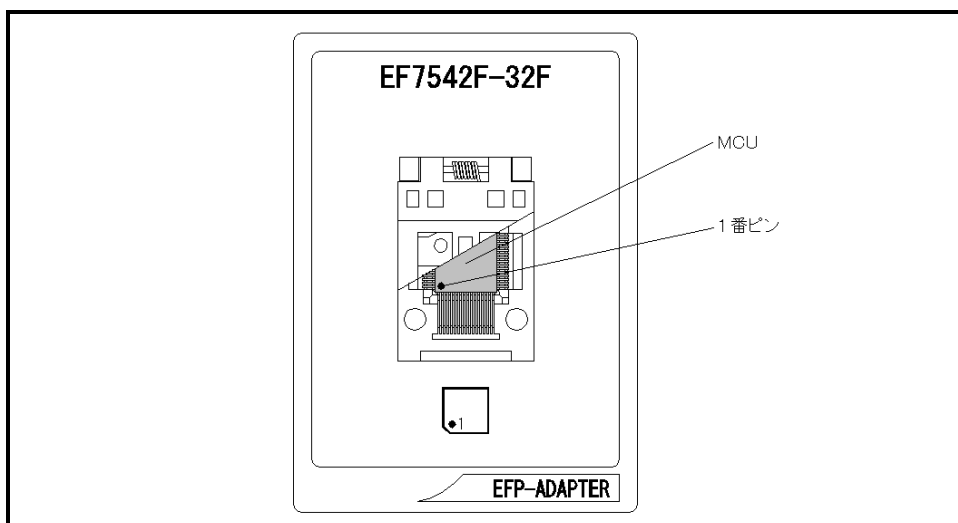


図2. 1 MCUの挿入方向

### 3. 対応MCU一覧

表3. 1にEF7542F-32Fの対応MCU一覧表を示します。

表3. 1 EF7542F-32F対応MCU一覧表

MCUタイプ	メモリタイプ	対応MCU名称	プログラムメモリアドレス
M37542F8 (BOOT)	フラッシュメモリ	M37542F8GP	E000h~FFFFh
M37542F8 (DATA)			7000h~7FFFh
M37542F8 (NORMAL)			8000h~FFFFh

[備考]  
EF7542F-32Fを使用する場合、下記の環境にてご使用ください。  
<EFP-I 本体>  
Monitor Version : Ver. 3.00.66 以上  
<EFP-1M 本体>  
Monitor Version : Ver. 3.0A.66 以上  
<コントロールソフトウェア>  
WinEfpRE Version : Ver. 1.20.42 以上

### 4. MCUユニットの清掃

MCUユニット上のICソケットの接触不良を防止するために使用回数に応じて、定期的にICソケット内の接触ピンをブラシ等で清掃ください。

### 5. Erase (イレーズ)

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図5. 1に示します。

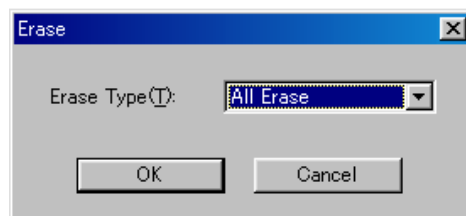


図5. 1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

#### 1) Erase Type (イレーズタイプ)

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト（下矢印をマウスでクリックすると表示）内にはAll Eraseおよび各ブロックのアドレス領域（xxxxxxh~xxxxxxh）が表示されますので消去形式を選択してください。

#### 2) OKボタン

イレーズコマンドを実行します。

#### 3) Cancelボタン

コマンドを中止します。